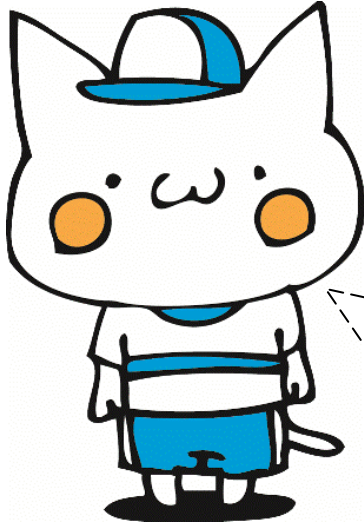


Nanko Walker

Vol. 7



中学生の皆さん、こんにちは。
 新年度が始まり、一年生が入学してきました。部活動も早々に決めて、日々がんばっています。

二年生は、五月に北海道、関東、沖縄に分かれて修学旅行へ行ってきました。

関東



私たち関東班は、十三日に松山空港を発ちました。飛行機に初めて乗る人が多いためか、ほとんどの人が窓を覗きながら、楽しそうに叫んでいました。

羽田空港についてはバスでの移動でした。バスの中では、ガイドさんが有名な場所や物、そしてその土地の歴史などを紹介して頂き、とても勉強になりました。

東京ディズニーランドなど、楽しみにしていた所から帰る時は、眠っている人をちらほら見かけました。中には、どんなに起こそうとしても起きない人もいました。それはとても楽しめた証拠だと思いました。

東京から帰る時は、皆思い出話に花を咲かせ、もう一度行きたいなどと話していました。私ももう一度行ってもう少しのんびりと旅行したいと思いました。

四日目の班行動で行った自主研修でのことです。自主研修は東京都内で行きたいところを班で話し合い、計画を立てました。私の班は、東京スカイツリーとソラマチで主に行動しました。残念ながら東京スカイツリーに上ることはできませんでしたが、ソラマチで買い物や食事を楽しみました。ソラマチにはチョコ専門店や食品サンプルのある店、塩専門店など愛南町にあまりない店がありました。班の友達と協力し、満員電車で立ち向かい、楽しい一日を送ることができ、良い経験になりました。



北海道



名物☆ジンギスカン



僕達は札幌市内の色々なところを回りました。札幌ドームをはじめ、羊が丘展望台や、アサヒビール園など、印象深いものがとても多くありました。

自主研修では、ロイトンホテルを中心に様々なところへ行き、市内の雰囲気を感じながら、愛南町とは真逆の都会というものを満喫しました。都会といっても公園が多くあり、自然と一体化した場所なので、すっきりとした空気が周りに漂っていました。自主研修の夕食では、ジンギスカンの食べ放題があり、みんなで楽しくワイワイと食べました。とてもおいしかったです。

北海道豆知識

僕たちがラフティングをした川の名前は**尻別川**です。

羊蹄山やぎだてを廻り、後志管内を貫流して日本海に注ぐ大河です。内陸深くから来る川の意で、アイヌ語でシリ・ペツ（山の・川）という意味で、この川の名前が付けられました。



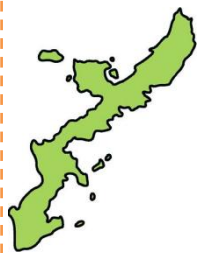
札幌ドーム



右の写真が尻別川です。

五月の修学旅行の時期には、山の雪が解けて川に流れてきます。だから、通常の水の量の約二十倍の量の水が流れています。流れが速くて段差があり滝のようになっているのでとても迫力があって楽しいです。最後にガイドさんの許可を得て川に飛び込みました。もちろん、とても寒かったです。

沖縄



最終日には、ひめゆりの塔に行きました。ひめゆりとは、沖縄師範学校女子部と県立第一高等女子学校のことです。

沖縄戦により、一九三〇年代から学園は次第に軍事化されていきます。一九四五年三月二十三日、ついに米軍の沖縄上陸作戦が開始されました。約三カ月後、解放命令が出され、生徒たちは米軍が包囲する戦場に放り出されます。その後、数日で百名余りのひめゆり学徒が死亡しました。

発掘された医療器具などの品々がエピソードとともに展示されていて、沖縄戦を生き延びた生存者の方々の証言映像を視聴できる他、証言本も読むことが出来ました。また、ひめゆりの塔の洞窟が実物大で表現されていました。戦争の恐ろしさを後世に語り継ぐ必要があると痛感せざるをえませんでした。

